

公安委員会定例会議の開催状況

第1 日時 令和3年10月27日(水)午後1時30分から午後2時35分までの間

第2 出席者 西山委員長(司会)・古谷委員・小田切委員
本部長・警務部長・生活安全部長・刑事部長・交通部長・警備部長
情報通信部長・首席監察官・総務参事官・組織犯罪対策参事官・安芸署長

第3 議事の概要

1 委員長説示

朝晩、肌寒くなってまいりまして、ちょっと寒暖の差がありますから風邪などをひかぬよう十分にお気をつけただけたらと思います。

新型コロナウイルス感染症拡大もだいぶ落ち着いてまいりまして、人の行き来や街の賑わいが戻って来ているような感じがいたします。終息に向かって毎日安心して生活ができることを願っています。

紅葉のたよりも届き始めまして、山岳の方へ出かける方も増えているような感じがいたします。交通安全と山岳登山への注意、そのことなども喚起していただけたらと思っていますところ です。

2 審議案件

令和3年9月末における政策評価の実施について・・・【資料1】

警務部から、令和3年9月末における政策評価の実施について説明があった。

委員から、「今回の政策評価の中で気づいた点を十分に活かすことが、効果的に次の行動に移しやすいと思う。気づいたことを大切に、次の目標に繋げていただきたい。」旨の発言があった。

また、他の委員から「職員の皆さんに政策目標を十分に説明し、浸透させて取り組むことが数値に表れ、また達成感にも繋がる。しかしながら、数値化できない目標や

達成感が感じ取れない課題もあるが、やれば良くなるという気持ちで前向きに取り組んでいただきたい。」旨の発言があった。

3 報告事項

(1) 警察署協議会への諮問事項及び意見・要望等について

安芸署長から、警察署協議会への諮問事項及び意見・要望等について報告があった。

委員から、「協議会からの要望に対する十分な対応と日ごろからの訓練をなされている点が非常に印象的であった。今後、子どもさんの安全教室の中で、横断歩道での交通マナー向上を図る取組についても考えてみてはどうか。」旨の発言があった。

また、他の委員から「地域の皆さんのご協力があってこそ安全が守られ、事案の発生率低下に繋がると思う。警察だけでやるのではなく地域の皆さんのご協力を得ながら業務を進めていただきたい。」旨の発言があった。

(2) 高知県警察手数料徴収条例の一部改正について・・・【資料2】

生活安全部から、高知県警察手数料徴収条例の一部改正について報告があった。

委員から、「クロスボウに関わる規則が整備できている。それに関わる十分な手続が整っていることの広報を効果的に進めていただきたい。」旨の発言があった。

(3) 児童の福祉を害する犯罪の被害防止に向けた取組について・・・【資料3】

生活安全部から、児童の福祉を害する犯罪の被害防止に向けた取組について報告があった。

委員から、「警察が動く時は、問題が発生してからというケースがある。教育委員会やその他関係機関と連携して問題が大きくならぬよう未然に防止できる体制の構築に努めていただきたい。」旨の発言があった。

また、他の委員から「現実的に難しい面もあると思うが、福祉と警察が連携した役割を持つことは大きいと思う。広報を含めた各種取組を進めていただきたい。」旨の発言があった。

3 追加報告

郵便局強盗事件の発生について

刑事部から、郵便局強盗事件の発生について追加報告があった。

第4 決裁事項

1 高知県警察手数料徴収条例の一部を改正する条例議案について

生活安全部から、高知県警察手数料徴収条例の一部を改正する条例議案について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

2 高知県警察手数料徴収条例の一部を改正する条例について

生活安全部から、高知県警察手数料徴収条例の一部を改正する条例について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

3 公安委員会定例会議議事録について

公安委員会事務室から、令和3年10月20日に開催した公安委員会定例会議「議事録」について報告があり、原案のとおり了承した。

4 警察署協議会開催結果について

公安委員会事務室から、警察署協議会開催結果（高知署・南国署・土佐署・窪川署及び宿毛署）について報告があり、了承した。